

いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

暖冬の影響で
カメムシが多い予想!?

**今年は、いつも以上に注意！
斑点米カメムシ類対策をしっかりと！！**

ヒエの穂に群がるクモヘリカメムシ



これから出穂時期を迎え、
斑点米カメムシ類対策の重要な時期になります。
タイミング良く、『事前の草刈り』・『農薬防除』を
行いましょう！！

主な斑点米カメムシ類の写真



- 斑点米カメムシ類のエサになるのは？
- ・イネ科雑草の穂(ヒエなど)
 - ・ホタルイの穂
 - ・稲穂



①事前のあぜ草刈り 出穂の10日前までに1度は、あぜ草刈りを行きましょう！！
【ねらい】
実施のタイミング 出穂前にカメムシの住家をなくし、できるだけイネから遠ざけるためです。
したがって、地域で合わせて一斉にする草刈りは効果がより高くなります。

②農薬防除 出穂期から穂揃い期にかけて行いましょう！！
【ベスト】
実施のタイミング 液剤・粉剤タイプを散布できる方は、穂が少し垂れ始めた頃にとすると良いでしょう！
粒剤・豆つぶ剤のタイプは、それよりも早めに散布してください。
※カメムシの発生量が多いところは、出穂後に2回の農薬防除も検討してください。

カメムシの主な農薬
・スタークル
・キラップ

コシヒカリより遅く収穫する品種も！カメムシ防除を忘れずに！！
昨年も、晩生品種などにカメムシ被害が多くなりました。
周辺にあるコシヒカリ圃場の収穫が終われば、残っている圃場に再びカメムシが集中しています。
集中的な被害があると、収穫量が減少することも考えられます。